

地球惑星科学委員会国際対応分科会小委員会の設置について

分科会等名：STPP(太陽地球系物理学国際共同計画)小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	<u>15名以内</u> の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	<p>太陽地球系物理学 (STP : Solar Terrestrial Physic) に関わる国際共同研究計画を継続的に対処し、特定の国際委員会に属さない国際 STP 研究計画などに対して国内対応を行い、俯瞰的な見地から他の国際 STP 研究計画と協働することが STPP (Solar Terrestrial Physics Project) 小委員会の設置目的である。</p> <p>最近の国際的な STPP 関連の国際共同研究事業計画としては、CWASES, IPY-4, eGY, IHY, ILWS 等が既に推進されている。CAWSES, IPY-4, eGY については SCOSTEP, SCAR, IUGG の日本学術会議の関連小委員会があたることとなっているが、IHY, ILWS は STPP 小委員会が対応を行う。又、CAWSES, IPY-4, eGY と相補的でもあることから、これら5事業計画に対応できるメンバーから委員を構成する。なお、当面の STPP 活動として IHY 関連の国際・国内対応を重点的に行う。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. STPP 国際共同研究計画について俯瞰的な見地からの国内対応、振興、普及および社会貢献に関する事項 2. 2007-2008 年の国際太陽系観測年 (IHY : International Heliophysical Year) への対応に関する事項 3. IHY に関する役員等の推薦、国際会議等への代表の派遣、国際会議等の日本への招致に関する事項
5	設置期間	<p>時限設置 年 月 日 ~ 年 月 日</p> <p><input type="checkbox"/> 常設</p>
6	備考	<p>※委員の構成の変更</p> <p>対応事案の多様化に伴い、定員を増員する必要があるため</p>